

# 第3次小山町観光振興計画・アクションプラン

[2026～2030]

令和8年3月

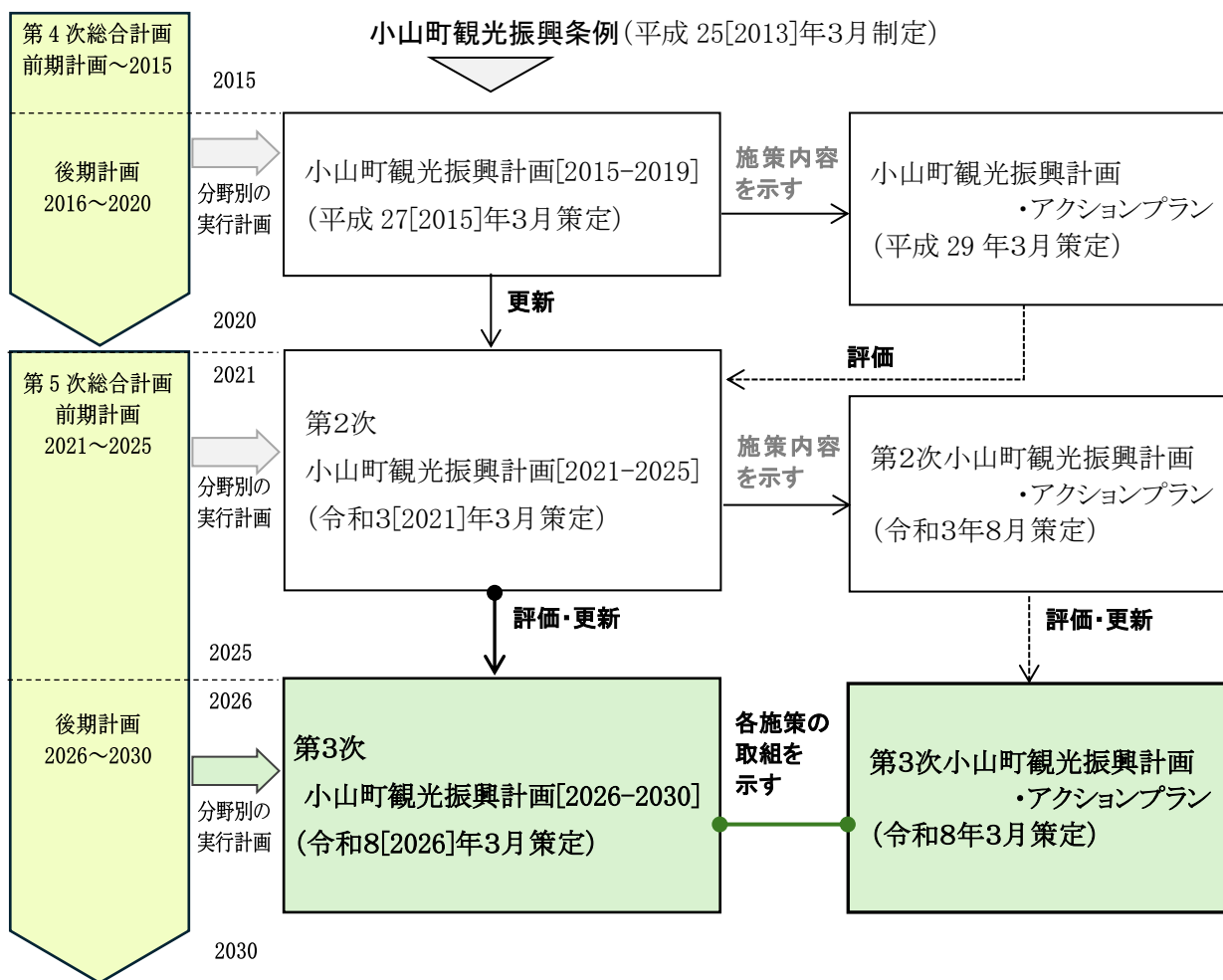
小 山 町

# I 第3次小山町観光振興計画・アクションプランについて

この冊子では、「小山町観光振興計画」に基づき、計画期間中(2026-2030)に実施していく施策内容について、評価していく項目をまとめています。目標指標には、できる限り毎年度の進捗が確認できる項目を設定していますが、記載のない内容についても必要となった取組については、担当部署と情報共有し、毎年度更新される実施計画で補完していきます。

## ■観光振興計画と観光振興計画・目標指標(KPI)の策定経過

小山町総合計画



## ■アクションプランの記載項目

掲載項目	記述内容
方針	凡例:○(第2次からの継続・微修正)、◎(新規)、★(アウトカム指標)を表しています。
目標指標・備考(内訳等)	施策内容の進捗を評価する指標として、可能な限り年度別に把握できる項目を目標指標として位置づけています。また、指標の把握について必要な補足事項(内訳等)を記入しています。
現状値(R6年度)	令和6年に把握できる最新の数値を現状値としています。
目標値(R12年度)	令和12年に把握できる数値を目標値としています。

## Ⅱ 第3次アクションプランの現状値(令和6年度)と目標値(令和12年度)

方針欄の記号は、○(第2次からの継続)、◎(新規)、★(アウトカム指標) を表現しています。

### 全体の総合指標 (第5次小山町総合計画後期計画 掲載)

方針	基本目標	目標指標・備考(内訳等)	現状値 (6年度)	目標値 (12年度)
◎★	富士を望む伝説のまち おやま	観光交流客数 (資料:静岡県観光交流の動向)	340万人	450万人
		宿泊者数 (資料:静岡県観光交流の動向)	23.6万人	26万人

### 1.富士山交流観光プログラム

#### 1-1 須走口五合目の魅力を高めます

方針	施策内容	目標指標・備考(内訳等)	現状値 (6年度)	目標値 (12年度)
○	富士山須走口インフォメーションセンターの充実	センター設置(R5.7完成) ガイド拠点機能の向上、多言語対応の充実、管理運営体制の充実	センター活用 駐車場整備 アプローチ改善	機能の向上 新たな企画の実施
◎	登山者動線の確保	完全分離された動線の割合(須走口五合目から山頂まで)	80%	90%以上
○	ふじあざみラインの道路改良の推進	道路改良のための保安林解除 道路改良の推進(路肩崩れ補修)	道路改良に向け保安林解除の手続き	道路改良の推進

#### 1-2 登山者などへの対応を充実します

方針	施策内容	目標指標・備考(内訳等)	現状値 (6年度)	目標値 (12年度)
○	登山案内及び指導の強化	富士山ナビゲーター6人による1~3名の配置体制の維持継続	1~3人	配置体制の維持・継続
○★	須走ルートの魅力の紹介	町民アンケート(R6)において「須走口において情報発信が行われている」と回答する町民の割合	38%	40%以上
◎★	須走流登山スタイルの確立	須走口駐車場への来訪者アンケートにおいて「富士浅間神社に行く予定」と回答した富士山登山者の割合	49.5%	53%以上

1-3 須走口五合目散策コース・富士箱根トレイルを活用します

方針	施策内容	目標指標・備考(内訳等)	現状値 (6年度)	目標値 (12年度)
○	須走口五合目散策環境の整備	小富士、まぼろしの滝入口にある案内看板の維持と新規設置(1基)	2基	3基
○	五合目散策ツアーの開催	五合目周辺での開催回数(各年) ①マイクロ・アート・ワーケーション関係者に対し、小富士をボランティアガイド(R6.9.29) ②お山参りツアー 須走五合目トレッキング(R6.10.5)	2回	4回
○	富士箱根トレイルの管理	管理団体数 ①木の根会 ②秀峰山岳会 ③農協青壮年部 ④生土明德社 ⑤合同会社金太郎 ⑥史跡を守る会 ⑦中島区 ⑧桑木区(新柴区) ⑨小山3区有志会	9団体	10団体
○	トレイル散策の魅力向上	富士箱根トレイル等におけるガイド付き散策ツアーの開催回数(各年)	未開催	2回
○	散策コースの魅力の情報発信	来訪時期や所要時間によるコース設定数 ①小富士探索コース ②まぼろしの滝散策コース	2コース	4コース

1-4 富士山の眺望スポットを整備します

方針	施策内容	目標指標・備考(内訳等)	現状値 (6年度)	目標値 (12年度)
○	富士山眺望スポットの充実	眺望スポット箇所数 観光パンフレットに眺望スポット4箇所(誓いの丘、足柄峠、金時山、ふじあざみライン)の2箇所を追加	4箇所	6箇所
◎	案内看板の整備・案内マップの作成	案内看板更新計画の策定 計画に基づく看板の更新・整備	—	案内看板更新計画の策定・ 看板の更新

1-5 富士山巡拝の道プロジェクトを進めます

方針	施策内容	目標指標・備考(内訳等)	現状値 (6年度)	目標値 (12年度)
◎	巡拝の道のルート・ポイントの整備	ルート・ポイントの整備回数 ※富士箱根トレイル推進協議会の会員による整備(各年)	1回	2回
◎	巡拝の道散策トレッキングの推進	クアオルト健康ウォーキングコース ①足柄コース ②須走コース	2コース	4コース
○	“御師のまち須走”の推進	須走地区を富士山観光拠点とした協働活動の件数 ①巡拝の道の紹介映像の作成 ②同パンフレットの作成・配布 ③富士山須走口登拝証配付 ④すばらしり隊による養成講座	4件	6件
◎★	“すばらしり隊”の人材養成の推進	すばらしり隊に登録された人材の数(累計)	22人	24人
		ボランティアガイドによる案内回数 ①富士山開山式時、富士浅間神社にて、富士講衣装を纏いパレード実施(R6.7.1) ②交流姉妹都市富士山学習にて、東口本宮富士浅間神社をガイド(R6.8.7) ③山梨県世界遺産センター主催ミニツアーに四季の旅人と共同で、東口本宮富士浅間神社、須走宝永噴火の遺跡、伊奈神社をガイド	3回	4回
◎	富士浅間神社を中心とするお山開き・お山仕舞の推進	お山開き・お山仕舞に協力している地域の協力者の数	45人	70人
◎	須走のまち景観の保全と形成	まちなみデザイン形成活動への参加人数(累計)	350人	400人

1-6 富士山の環境保全を観光振興につなげます

方針	施策内容	目標指標・備考(内訳等)	現状値 (6年度)	目標値 (12年度)
○★	富士山と調和する景観づくり	富士山と調和する景観づくりについての町民意識 R6年度町民アンケート結果 「富士山をはじめとした豊かな自然環境を活かした美しいまちづくりができています」と回答する町民の割合	33%	35%以上
○	富士山における環境学習の場の提供	開催回数 ①姉妹都市富士登山学習	1回	1回
○	マイカー規制の実施	マイカー規制の日数 開山期間:7/10~9/10とする	63日間(全日)	63日間(全日)
◎	富士山環境ツアーの開催	富士山環境ツアーの開催回数(累計)	未開催	2回
◎	富士山噴火で埋もれた集落の魅力構築	発掘調査の報告会・見学会等の開催回数(累計)	未開催	1回

1-7 美化活動を進めます

方針	施策内容	目標指標・備考(内訳等)	現状値 (6年度)	目標値 (12年度)
○	富士山清掃の実施(環境美化・啓発活動実施回数)	①一斉清掃 ②富士山環境美化清掃(秀峰山岳会) ③須走ルート巡視事業 ④ゴミ持ち帰りキャンペーン(静岡県) ⑤相洋高校清掃登山 ⑥榎電通清掃登山 ⑦国道138号須走地区景観ワークショップ(国交省・須走まちづくり推進協議会)	7回	8回
◎★	登山者マナーの向上	登山道巡視業務で拾い集められたごみの重さ	1.4トン	1.0トン

1-8 観光地の危機管理対策を構築します

方針	施策内容	目標指標・備考(内訳等)	現状値 (6年度)	目標値 (12年度)
◎	安全・安心な観光環境の提供	観光事業者の感染症対策備品の常設化率(事業者アンケート調査)	未調査	90%
◎	危機管理体制のある観光地づくり	観光・宿泊事業者の防災点検実施率(事業者アンケート調査)	未調査	90%

## 2.元気にぎわい観光プログラム

### 2-1 金太郎をシンボルとした観光活性を図ります

方針	施策内容	目標指標・備考(内訳等)	現状値 (6年度)	目標値 (12年度)
◎	金太郎シンボルデザインの活用	金太郎ガイドラインの運営会議の設立と検討開始	未作成	運営会議の設立・検討
○	金太郎商品のブランド化	ブランド化を目指した使用件数 ①飴(金太郎飴本店) ②プログラム(FSW) ③金剛杖(東富士山荘) ④うちわ(静岡ビジネスサポート) ⑤スタンプ(ビル保全シンコーよしもと運営グループ) ⑥ハンドタオル(NPO すぎな) ⑦Tシャツ(交通安全協会) ⑧ポチ袋・祝儀袋(NPO すぎな) ⑨名刺(子ども会育成連合会) ⑩あんぱん(マックスパリュ東海) ⑪コースター(コカ・コーラ) ⑫金太郎勝バーガー(富士箱根伊豆ガイド協会) ⑬道の駅ふじおやま限定サイダーラベル(道の駅ふじおやま) ⑭地域振興券(商工会) ⑮オリジナルタオル(あしがら温泉) ⑯プレミアム商品券(商工会) ⑰他工事看板等 26 件	42 件	45 件
○	金時公園の活用	金時公園のイベント活用回数 ①富士山金太郎春まつり(R6.5.3) ②JC わんぱく相撲御殿場小山場所(R6.5.3)	2回	2回
○	金太郎を活用した広域連携の推進	金太郎をテーマとした広域連携回数 ①姉妹町等との富士登山(R6.8.6) ②勝央町金時祭物産出店(R6.10.12)	2回	2回
○	相撲大会の継続開催	相撲大会 JC わんぱく相撲御殿場小山場所(R6.5.3)	1回	1回
○★	金太郎伝説ゆかりの地のPR・紹介	令和6年度町民アンケートにおいて「金太郎生誕の地おやまのPRが行われている」と回答する町民の割合	51%	53%以上

2-2 富士スピードウェイ(FSW)周辺への誘客を拡大します

方針	施策内容	目標指標・備考(内訳等)	現状値 (6年度)	目標値 (12年度)
◎	富裕層等への誘客拡大	サーキットのレース観戦時における“おもてなし”への協力(通年出店合計) ①富士山花火(R6.4) ②富士SUPERTEC24Hレース(R6.5) ③SUPER GT(R6.5) ④SUPER GT(R6.8) ⑤SUPER FORMULA(R6.7) ⑥SUPER FORMULA(R6.10) ⑦WEC(R6.9) ⑧スーパー耐久第7戦(R6.11) ⑨富士マラソンフェスタ ⑩スーパーママチャリGP	10回	12回
◎★	モータースポーツイベントへの協力	FSW イベント開催時に臨時駐車場として提供した公有地駐車場の駐車台数(延べ台数)	654台	800台
◎★	富士スピードウェイとの連携	アクセス道路(町道)の整備延長 アクセス道路として位置づけられる(町道の整備延長(新設、改良の合計))	0.4Km	2.3Km

2-3 スポーツによる誘客を進めます

方針	施策内容	目標指標・備考(内訳等)	現状値 (6年度)	目標値 (12年度)
○	スポーツ大会などの誘致・拡充	①町民スポーツ祭 ②町民体育大会 ③ツアー・オブ・ジャパン 富士山ステージ ④五合目競争	4回	4回
◎	ゴルフ場を活用した誘客の推進	①町内ゴルフ場ハーフコンペ ②御殿場小山スナッグゴルフ大会	2回	2回
○★	スポーツ合宿の推進	合宿誘致促進事業助成金を利用した合宿件数	173件	190件

2-4 農のある暮らしをにぎわいに活かします

方針	施策内容	目標指標・備考(内訳等)	現状値 (6年度)	目標値 (12年度)
○★	農産物の活用・農産物直売所の整備	農産物直売所の出荷者数 ①ふじおやま 161人 ②すばしり 30人 ③マックスバリュ小山7人	198人	200人以上
○★	農家民泊の試み	①このはな ②WAKOHA	2軒	3軒
○	農業体験の推進	農業体験件数(各年) ①田植え体験 2回 ②トウモロコシ収穫体験 ③稲刈り体験 2回	5件	6件
○	林業体験の推進	①北郷創林隊による、小学生を対象とした、植樹活動を実施 ②小学生の児童を対象とした竹食器と竹飯作り体験	地元団体により実施	実施継続

2-5 自転車による観光振興を進めます

方針	施策内容	目標指標・備考(内訳等)	現状値 (6年度)	目標値 (12年度)
○★	自転車大会の拡充	サイクルイベント参加者数(各年) ①ブリヂストンサイクリング自転車事業 81人 ②ツアー・オブ・ジャパン 富士山ステージ 1,200人 ③富士山1周サイクリング 783人 ④スーパーママチャリ GP 4,074人	6,138人	7,000人
○★	「サイクリストにやさしいまちづくり」 の推進	サイクルベンチ・ラックの設置箇所数 ①駿河小山駅前交流センター ②道の駅ふじおやま ③道の駅すばしり ④セブンイレブン小商店 ⑤セブンイレブン菅沼店 ⑥セブンイレブン菅沼東店 ⑦セブンイレブン須走東店 ⑧ローソン小山町須走口店 ⑨ローソン小山町須走東店 ⑩橋本屋商店 ⑪町民いこいの家あしがら温泉 ⑫総合文化会館 ⑬健康福祉会館 ⑭富士浅間神社 ⑮マックスバリュ小山町店 ⑯マックスバリュ小山須走店 ⑰豊門公園 ⑱ふじさん花鮮市場 ⑲富士霊園	19箇所	20箇所

2-6 自衛隊との連携による観光振興を進めます

方針	施策内容	目標指標・備考(内訳等)	現状値 (6年度)	目標値 (12年度)
○	自衛隊イベントを通じた町のPR	イベント出展回数(各年) ①富士学校開校・富士駐屯地開設 70 周年記念行事(R6.7.21) ②板妻駐屯地創立 62周年記念行事 (R6.11.24)	2回	2回
○	町内イベント等への参加依頼	参加回数(各年) ①道の駅すばしり 13周年祭(R6.4.21) ②富士 SUPERTEC24H レース (R6.9.13~15)	2回	3回

2-7 観光関連資産を活用します

方針	施策内容	目標指標・備考(内訳等)	現状値 (6年度)	目標値 (12年度)
○★	道の駅の活用	道の駅「すばしり」のレジ通過人数	349 千人	370 千人
		道の駅「ふじおやま」のレジ通過人数	563 千人	600 千人
○★	温泉資源の活用	入浴者数(年間合計) あしがら温泉 137 千人 富士ざくらホテル(株) 9 千人 富士美華リゾート 58 千人 ホテルジャストワン富士小山 41 千人 富士スピードウェイホテル 47 千人	292 千人	320 千人
○★	歴史文化遺産の活用	豊門公園イベント開催回数(各年) ①癒しの日(出店イベント) ②訪問ガイドウォーク ③フリーバスイベント(出店イベント) ④美と健康のイベント(リラクゼーションイベント) ⑤もみじ祭り ⑥湯山門おさらい茶会	6回	7回

2-8 新たな観光スポットを整備します

方針	施策内容	目標指標・備考(内訳等)	現状値 (6年度)	目標値 (12年度)
○	ホタルの里づくり	整備箇所数に1箇所を追加 ①湯船あさかえ園 ②中島八重桐の池 ③上野(公民館裏側) ④総合運動公園 ⑤上野(県道南側) ⑥山久荘 ⑦谷戸山の家周辺 ⑧駿東学園付近	8箇所	9箇所
○	北郷の森の整備	観光イベント開催数 地元小学生の植林・竹飯づくり体験の実施(北郷創林隊)	1回	1回
○	産業観光の提供	工場見学等可能企業数 ①(株)ジーシー富士小山工場 ②四国化工機(株)富士小山食品工場 ③(株)日立ハイテクサイエンス小山事業所 ④三菱マテリアル(株)三田工場 静岡 DBA センター ⑤ユニバーサル製缶(株)富士小山工場 ⑥F・E・T パワークラフト(株) ⑦(株)吉田製作所富士小山本社工場 ⑧(有)野木製作所 ⑨山本シーリング工業(株)富士工場 (町内団体のみ可能) ⑩(株)リンガーハット富士小山工場(町内団体のみ可能)	10 件	12 件

2-9 ハイキングコースを活用します

方針	施策内容	目標指標・備考(内訳等)	現状値 (6年度)	目標値 (12年度)
○	足柄古道などの活用	ツアー開催回数(各年) ①足柄古道を訪ねて	1回	2回
○	市町村連携によるハイキングコースの活用	広域的なハイキングコースの設定数 ①足柄古道ハイキングコース (南足柄市) ②明神・三国ハイキングコース (山中湖村) などを想定	未設定	2コース
○	おやま逸話集(ストーリー)の作成・拡散	小山町ならではの逸話(ストーリー・小話)の情報収集	町内の逸話等 情報収集	(仮称)おやま 小話作成

2-10 ロケ地としての強みを活かし知名度を高めます

方針	施策内容	目標指標・備考(内訳等)	現状値 (6年度)	目標値 (12年度)
○	ロケ地の発掘・整備と活用	ロケ地に関する取組状況	FCのHP上に ロケ地を紹介・ 町HPでロケ 情報を発信	FCのHP上に ロケ地の紹介・ 活用
○	映画祭の開催	小山ムービーキャンプの開催回数(各年)	1回	2回
○	ロケの誘致	スタジオタウン小山が関わるロケの本数(シナハン・ロケハン・ロケーション撮影の支援)	135本	150本

2-11 祭りを誘客につなげます

方針	施策内容	目標指標・備考(内訳等)	現状値 (6年度)	目標値 (12年度)
◎	祭り文化の伝承とPR	小山町が主催する町内のまつり (金太郎春まつり・夏まつり、足柄峠笛 まつり、豊門公園もみじまつり) への参加者数 金太郎春まつり 10,000人 金太郎夏まつり 3,000人 足柄峠笛まつり 1,000人 豊門公園もみじまつり 2,300人	16,300人	18,000人

### 3.観光インフラ整備プログラム

#### 3-1 シティプロモーションの充実を図ります

方針	施策内容	目標指標・備考(内訳等)	現状値 (6年度)	目標値 (12年度)
○	旅行会社への観光資源の紹介	商談会出席(プロモーション)回数 ①ツーリズムEXPOジャパン (R6.9.26~29) ②台湾向け静岡県観光オンライン商 談会(R7.3.4) ③台湾サイクル 2025 (R7.3.26~29)	3回	4回
○	首都圏などで開催される展示会への参加	展示会等への参加回数(各年) ①富士のふもとの大博覧会 (R6.5.25~26) ②夏山フェスタ(R6.6.8~9) ③東京KITTE PR展(R6.6.25~26) ④富士学校開校・富士駐屯地開設 70 周年記念行事(R6.7.21) ⑤ツーリズムEXPO(R6.9.26~29) ⑥板妻駐屯地創立 62 周年記念 行事(R6.11.24) ⑦富士川楽座観光PR展 (R6.2.8)	7回	8回

#### 3-2 おもてなし人材による着地型観光を充実します

方針	施策内容	目標指標・備考(内訳等)	現状値 (6年度)	目標値 (12年度)
○	観光ガイドの育成	観光ガイド者数 ①富士山須走口登山認定ガイド 42 人 ②四季の旅人 24 人	66 人	95 人
○	次世代を担う人材の育成	インターンシップ職場体験の受入数 ①小山高校生 20 人 (R6.12.3~5) →トレイルの巡視・整備 →あしがら温泉運営事務	20 人	22 人
○	小山町観光検定の実施	観光協会が取り組んでいる検定の実施 状況	観光検定制度 の検討中	観光検定 の実施
○	小山町観光親善大使の認定	小山町観光親善大使の認定数 ①よしもと芸人 いけや賢二 (R6.7.27)	1人	2人

3-3 インバウンドへの対応を強化します

方針	施策内容	目標指標・備考(内訳等)	現状値 (6年度)	目標値 (12年度)
○	インバウンドに対応したプログラムの開発	モニターツアーの参加者(社)数 ①大学コンソーシアム 14人 (県立大学) ②ディープインバウンドツアー 3人 ③東部地域コンベンションビューロー 3人	20者	25者
○★	外国人観光客へのおもてなしの充実	令和6年度町民アンケートにおいて「町内の観光施設等で外国語表記が充実している」と回答する町民の割合	21%	23%以上
○	外国語表記の充実	・町ホームページについて多言語化(現在130言語)を継続中、HP内のシステムはGoogle翻訳と連携 ・観光情報を多言語で提供できるサービスを一部導入	継続	継続

3-4 観光情報(観光DX)の基盤を整えます

方針	施策内容	目標指標・備考(内訳等)	現状値 (6年度)	目標値 (12年度)
○	総合的な観光情報の集約・発信	町のホームページ(観光ページ)への年間アクセス件数	68,898件	70,000件
○	Wi-Fiスポットの整備	観光施設での整備箇所数 ①五合目観光案内所 ②道の駅ふじおやま ③道の駅すばしり ④山小屋 12軒 ⑤あしがら温泉 ⑥富士スピードウェイ ⑦総合文化会館 ⑧小山駅前交流センター ⑨足柄駅交流センター ⑩富士山須走口インフォメーションセンター	21箇所	23箇所
○	ネット予約・決済環境の整備促進	宿泊施設等でネット予約・決済ができる環境整備の促進(民間の宿泊施設で整備されており、一部の商工業者ではPayPay等の決済システムを導入済。道の駅でもカード決済可能となっている)		

3-5 観光交通基盤を整備・活用します

方針	施策内容	目標指標・備考(内訳等)	現状値 (6年度)	目標値 (12年度)
○	季節運行バスの利便性向上	季節運行バスの乗車人数 ①明神峠(駿河小山～明神峠) 686人 ②登山バス(御殿場～富士山) 8,311人 ③ハイキングバス(御殿場～富士山) 270人 ④湘南(新松田～富士山) 447人	9,714人	10,000人
◎	小山PA・足柄SA周辺の整備	小山PA・足柄SAの周辺において開発が進む民間集客施設に関連した道路の新設と拡幅整備	小山PA・足柄SA周辺の道路整備	
○	ユニバーサルデザイン化・観光サインの見直し	ふじのくにユニバーサルデザイン行動計画に基づき整備	観光施設等についてユニバーサルデザイン化の推進	
◎	鉄道駅の拠点性の向上	駿河小山駅に隣接する駅前交流センター、足柄駅交流センターの年間利用者数の合計 小山駅前交流センター 17,000人 足柄駅交流センター 29,000人 ※足柄駅利用者数:日 400人×20%×365日で算出	46,000人	50,000人
◎	公共交通による観光資源へのアクセスの改善	公共交通分野と連携した取組件数	0件	1件以上

3-6 広域連携を推進します

方針	施策内容	目標指標・備考(内訳等)	現状値 (6年度)	目標値 (12年度)
○	広域ネットワークによる取組の推進	①富士山休養林保護管理協議会 ②富士山をいつまでも美しくする会 ③富士山五口協議会 ④富士山ネットワーク会議 ⑤金時山頂維持管理委員会 ⑥東部地域スポーツ産業振興協議会 ⑦表富士キャラバン ⑧国道138号沿線 観光広域連携協議会 ⑨富士地区観光協議会 ⑩東部コンベンションビューロー ⑪2市1町スポーツツーリズム推進協議会	広域ネットワーク組織による取組みの強化	
○	金太郎にちなんだ交流の活性化(交流回数)	交流するイベントの回数(各年) ①富士山金太郎夏まつり (R6.7.27～28) ②南足柄市金太郎まつり (R6.8.4) ③姉妹町等富士登山交流 (R6.8.6) ④勝央町金時祭 (R6.10.12) ⑤大江山酒呑童子祭り (R6.10.10)	5回	6回

3-7 特産品・名産品の充実を図ります

方針	施策内容	目標指標・備考(内訳等)	現状値 (6年度)	目標値 (12年度)
○	道の駅・足柄SA・小山PAにおける販売促進・PR	①道の駅ふじおやま ②道の駅すばしり	特産品のPRのため、各施設に特産品コーナーを設置	
○	インターネットを活用した販売促進(特産品サイトアクセス件数)	①町ホームページ特産品サイトアクセス件数	2,947件	3,500件
○	ご当地グルメの開発	①道の駅ふじおやまで地元米粉を使ったバウムクーヘンを販売 ②商工会女性部の「金太郎夢巻きます」プロジェクトの実施 ③丸中わさびがキンタロー最中を製作 ④山下珈琲がふじおやまブレンドというドリップパックを製作	町内産食材を活用したメニューの開発	町内産食材を活用した新メニューの企画・試作・商品化を進める

3-8 “小山町”をエリアとしてアピール・ブランド化します

方針	施策内容	目標指標・備考(内訳等)	現状値 (6年度)	目標値 (12年度)
○	地域ブランドの構築	商工会優良推奨品数 ①金時せんべい ②金太郎トマト ③金太郎の熊どら ④山そだち(生わさび入りもなか) ⑤金太郎サブレ ⑥金太郎だんご ⑦金時健康ふとん ⑧エコバッグ(鯉のぼりを使用) ⑨金太郎バウム ⑩金太郎米粉サブレ ⑪富士山の天然水 ⑫富士山の強炭酸水 ⑬ドリップパックふじおやまブレンド ⑭しっかりガーゼ富士山金太郎フェイスタオル ⑮富士山ようがん煎餅山椒味噌味 ⑯This is キムチ ⑰金太郎メモリアルボード	17品	21品
○	観光におけるブランドイメージの確立	①17品の優良推奨品を設置し、パンフレットを作成 ②優良推奨品のロゴマークを作成し、販売店にはロゴマーク入りの登り旗を掲示、各種イベントにて優良推奨品のPR・販売を実施	商工会優良推奨品の選定・PR	外部へのPRの強化
◎	観光ストーリーを整える	①富士山、町内の伝説、FSW等を核とした小山を楽しむ観光ストーリー・コースの立案・誘客の実施	観光ストーリーに関する情報の収集	魅力的なストーリー・コースの立案・誘客

3-9 DMOを設立し観光地域づくりを推進します

方針	施策内容	目標指標・備考(内訳等)	現状値 (6年度)	目標値 (12年度)
○	町内観光の実態把握	旅行消費額・外国人宿泊数等 ・地方創生推進交付金を活用した観光地域づくり推進業務 ・組織構築のための資料収集・調査 ・観光案内所における情報提供機能の強化 ・大規模集客施設(FSW、富士霊園等)と連携したPR活動の実施 ・宿泊客増のための着地型旅行商品の造成 ・自転車を活用したまちづくりの推進等	実態把握方法の確立・データ収集	継続的なデータ収集・分析
○	戦略的観光プロモーションの実施	関係機関と連携したプロモーションの状況	プロモーションの多角的な展開	プロモーションの評価と継続実施
◎★	登録DMO設立	国土交通省が示すDMOの状況	候補DMO	登録DMO
		地域おこし協力隊(DMO専任)との協力による企画・運営事業数	2事業	3事業
◎	ふるさと納税による観光活性化方策の試行	試行した「ふるさと納税」の商品数	未実施	5品
◎	宿泊税導入の研究・検討	検討会議の開催・宿泊税の導入	情報収集	実施

### 3 プログラム

○計画に記述した取組についてのプログラムは次のとおりです。

区分:継続(従来施策を継続・拡充して実施) 新規(新規に施策を実施)

基本方針	施策	施策内容	区分	主体					
				小山町	観光協会	商工会	事業者	住民団体等	まちづくり 公社おやま
富士山交流観光プログラム	須走口五合目の魅力を高めます	富士山須走口インフォメーションセンターの充実	継続	○					
		登山者動線の確保	新規	○					
		ふじあざみラインの道路改良の推進	継続	○					
	登山者などへの対応を充実します	登山案内及び指導の強化	継続	○					
		須走ルートの魅力の紹介	継続	○	○			○	
		須走流登山スタイルの確立	新規	○	○			○	
	須走口五合目散策コース・富士箱根トレイルを活用します	須走口五合目散策環境の整備	継続	○	○			○	
		五合目散策ツアーの開催	継続	○	○				
		富士箱根トレイルの管理	継続	○				○	○
		トレイル散策の魅力向上	継続		○			○	○
		散策コースの魅力の情報発信	継続	○	○			○	○
	富士山の眺望スポットを整備します	富士山眺望スポットの充実	継続	○	○				
		案内看板の整備・案内マップの作成	新規	○	○				
	富士山巡拝の道プロジェクトを進めます	巡拝の道のルート・ポイントの整備	新規	○	○			○	
		巡拝の道散策トレッキングの推進	新規	○	○			○	
		“御師のまち須走”の推進	新規	○	○				
		“すばらしり隊”人材養成の推進	新規	○	○			○	
		富士浅間神社を中心とするお山開き・お山仕舞の推進	新規	○	○			○	
		須走のまち景観の保全と形成	新規	○				○	
	富士山の環境保全を観光振興につなげます	富士山と調和する景観づくり	継続	○					
		富士山における環境学習の場の提供	継続	○				○	
		マイカー規制の実施	継続	○					
		富士山環境ツアーの開催	新規	○					
	美化活動を進めます	富士山噴火で埋もれた集落の魅力構築	新規	○	○			○	
		富士山清掃の実施	継続	○					
	観光地の危機管理対策を構築します	登山者マナーの向上	新規	○	○			○	
		安全・安心な観光環境の提供	新規	○	○	○	○		
		危機管理体制のある観光地づくり	新規	○	○	○	○		

基本方針	施策	施策内容	区分	主体					
				小山町	観光協会	商工会	事業者	住民団体等	まちづくり 公社おやま
元気にぎわい観光プログラム	金太郎をシンボルとした観光活性を図ります	金太郎シンボルデザインの活用	新規	○	○	○			
		金太郎商品のブランド化	継続	○		○			
		金時公園の活用	継続	○				○	
		金太郎を活用した広域連携の推進	継続	○				○	
		相撲大会の継続開催	継続	○	○				
		金太郎伝説ゆかりの地のPR・紹介	継続	○	○				
	富士スピードウェイ(FSW)周辺への誘客を拡大します	富裕層等への誘客拡大	新規	○	○				○
		モータースポーツイベントへの協力	新規	○	○			○	○
		富士スピードウェイとの連携	新規	○	○		○	○	○
	スポーツによる誘客を進めます	スポーツ大会などの誘致・拡充	継続	○	○				
		ゴルフ場を活用した誘客の推進	新規	○	○		○		○
		スポーツ合宿の推進	継続	○	○	○	○		○
	農のある暮らしをにぎわいに活かします	農産物の活用・農産物直売所の整備	継続	○				○	
		農家民泊の試み	継続	○				○	
		農業体験の推進	継続	○				○	
		林業体験の推進	継続	○				○	
	自転車による観光振興を進めます	自転車大会の拡充	継続	○			○		
		「サイクリストにやさしいまちづくり」の推進	継続	○			○	○	
	自衛隊との連携による観光振興を進めます	自衛隊イベントを通じた町のPR	継続	○	○	○			
		町内イベント等への参加依頼	継続	○					
	観光関連資産を活用します	道の駅の活用	継続	○			○		
		温泉資源の活用	継続	○			○		
		歴史文化遺産の活用	継続	○				○	
	新たな観光スポットを整備します	ホテルの里づくり	継続	○				○	
		北郷の森の整備	継続	○				○	
		産業観光の提供	継続	○		○			
	ハイキングコースを活用します	足柄古道などの活用	継続	○				○	
		市町村連携によるハイキングコースの活用	継続	○					
		おやま逸話集(ストーリー)の作成・拡散	継続	○				○	
	ロケ地としての強みを活かし知名度を高めます	ロケ地の発掘・整備と活用	継続	○				○	
		映画祭の開催	継続	○	○	○			
		ロケの誘致	継続	○				○	
祭りを誘客につなげます	祭り文化の伝承とPR	新規	○	○	○	○	○	○	

基本方針	施策	施策内容	区分	主体					
				小山町	観光協会	商工会	事業者	住民団体等	まちづくり 公社おやま
観光インフラ整備プログラム	シティプロモーションの充実を図ります	旅行会社への観光資源の紹介	継続	○	○	○			
		首都圏などで開催される展示会への参加	継続	○	○	○			
	おもてなし人材による着地型観光を充実します	観光ガイドの育成	継続		○			○	
		次世代を担う人材の育成	継続	○	○			○	
		小山町観光検定の実施	継続		○				
		小山町観光親善大使の認定	継続	○					
	インバウンドへの対応を強化します	インバウンドに対応したプログラムの開発	継続		○		○	○	
		外国人観光客へのおもてなしの充実	継続	○	○		○		
		外国語表記の充実	継続	○		○	○		
	観光情報(観光DX)の基盤を整えます	総合的な観光情報の集約・発信	継続	○	○				
		Wi-Fiスポットの整備	継続	○			○		
		ネット予約・決済環境の整備促進	継続	○	○	○	○		
	観光交通基盤を整備・活用します	季節運行バスの利便性向上	継続	○			○		
		小山PA・足柄SA周辺の整備	新規	○					
		ユニバーサルデザイン化・観光サインの見直し	継続	○					
		鉄道駅の拠点性の向上	新規	○					
		公共交通による観光資源へのアクセスの改善	新規	○	○		○		○
	広域連携を推進します	広域ネットワークによる取組の推進	継続	○	○				
		金太郎にちなんだ交流の活性化	継続	○	○				
	特産品・名産品の充実を図ります	道の駅・足柄SA・小山PAにおける販売促進・PR	継続	○		○			
		インターネットを活用した販売促進	継続	○		○		○	
		ご当地グルメの開発	継続	○		○			
	“小山町”をエリアとしてアピール・ブランド化します	地域ブランドの構築	継続	○	○	○			○
		観光におけるブランドイメージの確立	継続	○	○	○			○
		観光ストーリーを整える	新規						○
	DMOを設立し観光地域づくりを推進します	町内観光の実態把握	継続	○	○				○
		戦略的観光プロモーションの実施	継続	○	○				○
		登録DMO設立	新規	○			○		○
ふるさと納税による観光活性化の方策の試行		新規	○					○	
宿泊税導入の研究・検討		新規	○			○		○	